宝塚記念

小さな身体で大仕事

第57回宝塚記念（GⅠ）優勝馬 マリアライト

注目はなんといっても「ドバイ帰り」のドゥラメンテだった。骨折明けで約9か月ぶりの実戦となった中山記念を制し、初の海外遠征となったドバイシーマクラシックでも世界の強豪を相手に堂々の2着。凱旋門賞という大目標へ向けて膨らむ期待の大きさは、単勝1.9倍の支持からも明らかだった。

レースを作ったのは天皇賞（春）を逃げ切ってきたキタサンブラックだった。すんなり先手を取った最初の200㍍まではそれほど速くはなかったが、武豊騎手はそこからペースアップ。切れ味勝負ではなく、自身のスタミナが活きる流れに持ち込む。稍重ながら水分をたっぷり含んだ馬場での1000㍍59秒1はかなりタフなペースで、これによりレースは消耗戦となっていく。

▲後方でレースを進めていたマリアライト（帽色・桃）は、早めのスパートで外から上昇し直線に入る。

ロングスパート合戦になった3コーナー過ぎ、道中は後方の外を進んでいたマリアライトも激しく手綱を動かして進出を開始する。直線、逃げ粘るキタサンブラックにまず好位から抜け出したラブリーデイが迫るが、残り100㍍で脚色が同じになってしまう。代わって外から伸びてきたのがマリアライトだった。牝馬とは思えない、バテることを知らないような力強い末脚で一歩ずつキタサンブラックを追い詰めると、これをきっちり差し切ったところがゴール。レースのラスト3ﾊﾛは36秒8、1ﾊﾛは12秒7。上がりのかかる馬場に強いマリアライトの長所が存分に活きた結果の大金星だった。

ドゥラメンテは外から追い込んだが、キタサンブラックを交わすのがやっとで、マリアライトには及ばず2着。しかもゴール直後に左前脚を傷めてミルコ・デムーロ騎手が下馬する事態に。結局、この怪我がもとで後日、引退となってしまった。

宝塚記念を牝馬が制するのは史上3度目。前回は2005年のスイープトウショウで、その前は1966年のエイトクラウンにまで遡る。ウオッカもブエナビスタも、ジェンティルドンナも勝てなかったことを思えば、いかにこのレースが牝馬にとって厳しく、マリアライトの勝利がどれだけ価値あるものなのかがよくわかるだろう。

▲438㌔の小柄な牝馬が、強豪を抑えタフなレースを制した。

第57回宝塚記念（GⅠ）

6/26　阪神競馬場　2200㍍（芝・右）　晴・稍重　17頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム／着差	人気	通過順位
1	マリアライト	牝5	56	蛯名　正義	久保田貴士	2:12.8	⑧	11 11 10 6
2	ドゥラメンテ	牡4	58	M. デムーロ	堀　宣行	クビ	①	13 13 10 9
3	キタサンブラック	牡4	58	武　豊	清水　久詞	ハナ	②	1 1 1 1
4	ラブリーデイ	牡6	58	C. ルメール	池江　泰寿	1 1/4	④	7 8 5 3
5	ステファノス	牡5	58	戸崎　圭太	藤原　英昭	2 1/2	⑦	9 10 10 6
6	サトノクラウン	牡4	58	岩田　康誠	堀　宣行	3/4	⑨	13 13 14 9
7	ラストインパクト	牡6	58	川田　将雅	角居　勝彦	1 3/4	⑪	9 9 7 6
8	サトノノブレス	牡6	58	和田　竜二	池江　泰寿	1/2	⑩	4 5 5 2
9	シュヴァルグラン	牡4	58	福永　祐一	友道　康夫	1 3/4	⑤	7 5 7 9
10	ヒットザターゲット	牡8	58	小牧　太	加藤　敬二	クビ	⑰	15 15 14 17
11	カレンミロティック	騸8	58	T. ベリー	平田　修	アタマ	⑭	4 5 7 13
12	タッチングスピーチ	牝4	56	浜中　俊	石坂　正	クビ	⑯	16 17 17 15
13	ヤマカツエース	牡4	58	池添　謙一	池添　兼雄	1/2	⑮	16 16 14 13
14	ワンアンドオンリー	牡5	58	田辺　裕信	橋口　慎介	2 1/2	⑬	2 2 2 3
15	トーホウジャッカル	牡5	58	酒井　学	谷　潔	クビ	⑥	2 3 3 9
16	アンビシャス	牡4	58	横山　典弘	音無　秀孝	クビ	③	4 3 3 3
17	フェイムゲーム	牡6	58	柴山　雄一	宗像　義忠	1	⑫	11 11 13 15

単勝 ⑯2,510円　複勝 ⑯350円 ⑨110円 ③150円　枠連(5-8)1,050円
馬連 ⑨-⑯2,440円　馬単 ⑯-⑨8,460円　ワイド ⑨-⑯770円 ③-⑯1,150円 ③-⑨250円
3連複 ③-⑨-⑯2,800円　3連単 ⑯-⑨-③26,250円

ハロンタイム　12.6-11.0-11.1-12.3-12.1-12.4-12.3-12.2-11.9-12.2-12.7
通過タイム　600㍍34.7-800㍍47.0-1000㍍59.1-1200㍍1:11.5-1400㍍1:23.8-1600㍍1:36.0-1800㍍1:47.9-2000㍍2:00.1

優勝馬 **マリアライト**
2011.2.19生　父ディープインパクト　母クリソプレーズ　母の父エルコンドルパサー
安平・ノーザンファーム生産　馬主：(有)キャロットファーム